

## 国内学生向け：新型コロナウイルスの日本国内の就職活動への影響

2020/04/07 キャリア支援室

現在就活中の学生の皆さん、新型コロナウイルス感染拡大の中での就活、本当にご苦労されていると思います。研究科としてもできるだけのサポートを行いたいと考えております。

こうした観点から現在研究科が把握している就活に関する新型コロナ関係の情報を共有します。学内外の様々なリソースも紹介しますのでこちらも積極的に活用してください。

※ 状況の変化に応じて情報は随時更新します。引き続きメールをチェックしてください。

### 1) 就活の進展状況

新型コロナウイルスへの対応は、企業によって異なります。他社に先んじて動く企業もあれば、遅れて動く企業もあります。例年以上に企業の採用情報をチェックする必要があります。

概して言えば、本年度の就活の進展状況は「例年の2週間遅れ」です。例年は「3月末にエントリー締め切り、5月頭に内々定の1回目のピーク」です、本年は「4月半ばにエントリー締め切り、5月2週目～3週目（GW明け）に内々定の1回目のピーク」といったところですが。もし、現時点で内々定を得ていなかったとしても過度に焦る必要はありません。このようなときこそ、しっかりと情報を集め、情報に基づいて就活の戦略を立てることが肝要です。

### 2) オンラインでの採用活動

オンラインのみで企業説明会や面接などの一連の採用活動を行う企業もあります。ただし、その数は限定的であり、こうした方法は主流にはなっていません。企業説明会を自社HP上で行ったり、グループ面接を個別面接に切り替えるといった軽微な変更がほとんどです。

また、新型コロナへの対応状況は、大手求人紹介サービス（リクナビ、マイナビ）ではすでに対応済みであり、こういったサービスを利用している学生さんは、特に困ることも無いようです。内定取り消しに関してもほとんど報告例は有りません。

### 3) 大規模イベント中止の学生への影響：情報格差に関する懸念

合同企業説明会といった大規模イベントが中止となったため、例年にも増して、学生には

「自ら能動的に」情報を集めたり、企業にアプローチしたりすることが求められます。

合同企業説明会への参加をもって就活をスタートさせるようなノンビリした学生の中には、例年以上に苦戦する学生がでる可能性もあります。もし自分自身が「ノンビリ学生」に該当するのであれば、先述の通り、しっかりと情報を集め、情報に基づいて就活の戦略を立てて、冷静かつ迅速に就職活動に取り組みましょう。(言うまでもないことですが、研究活動との両立が困難な場合などはできるだけ早く指導教員に相談すること。)

#### 4) 就活支援のリソース

① 民間大手求人紹介サービスに登録すれば、各企業の動向(企業説明会の日程変更等)を随時メールで受け取ることができます。通常であれば、大学が特定の民間企業のサービスを学生に薦めることは避けるのですが、今回は以下のサービスの利活用を学生に推奨します。

- リクナビ <https://job.rikunabi.com/2021/>
- マイナビ <https://job.mynavi.jp/2021/>

② もし不明な点や不安な点があれば、東北大学キャリア支援センターならびに理学研究科キャリア支援室に相談できます。

- 全学 キャリア支援センター  
<http://www.career.ihe.tohoku.ac.jp/international/student>
- ILP (博士課程後期学生のみ)  
<http://www.career.ihe.tohoku.ac.jp/english-home>
- 理学研究科キャリア支援室 (博士課程後期学生優先)  
<https://biz.sci.tohoku.ac.jp>

◇ キャリア支援室では、博士課程後期の学生を対象にした個別面談を実施しています。現在は直接対面での面談は中止していますが、メールや zoom での対応は継続中です。面談を希望される博士の学生は随時ご相談を。

([sci\\_career@tohoku.ac.jp](mailto:sci_career@tohoku.ac.jp))